

サトウキビ生産集団の現状と受託者集団育成の意義

家坂正光（沖縄県農業試験場）

Masamitsu IESAKA : Problems of Cooperative Groups for Joint Use of Sugarcane's
Machines and Importances of Operation Trustee's Union

1. サトウキビ生産組合の実態と問題の所在

沖縄県におけるサトウキビ生産組合は、復帰（1972年）以降補助行政によって広範に組織されたものであり、機械の共同管理型組織である。その内容を機械の利用方式から分類すれば以下の3タイプに整理できる。まず第1に最も多いタイプとして、70馬力クラス的大型トラクタやハーベスタなどを、集団内部で専任オペレータを選出し作業受委託方式で利用する組織、第2に比較的小型のサトウキビ搬出機やミニドラム脱葉機などを、集団全員で個別持回りで利用する組織、第3にけん引式脱葉機など多数の組作業人員が必要となる機械をユイなどの共同作業の中で共同で利用する組織、の3つである。

第2・第3タイプの場合は組織運営上の問題は少ないが、最も多い第1タイプの受委託利用型集団の場合、少人数（1人の場合が多い）の専任オペレータと多数の組合員委託者とが対抗関係になり、オペレータ確保が困難化するなどの問題が生じており、集団運営につまずく事例が多い。

このため、第1タイプの受委託利用型集団に限定して、その管理運営の変質過程を明らかにすると同時に、適正な稼働台数の推計から機械作業の担い手経営の展望を検討し、受託者集団育成の意義を明らかにする。

2. 受委託利用型集団の管理運営問題

本来的には、受託作業収入の帰属先及び補助残融資の返済義務も生産組合にあるべきだが、大型トラクタ1台からの作業収入は少額ということと低料金実現のために、オペ労働や組合管理労働の報酬が犠牲にされ、オペや役員の確保が困難となったり、自家作業で忙しい農家がオペとなって機械が十分に利用されないなど、組織運営のゆきづまり現象が生じる。

このような矛盾を回避するため、集団によってはオペへ機械を預けてしまい、受託収入の帰属先も補助残融資の返済義務もすべてオペが担うというようなシステムへと変質する事例がある。しかしこの場合でも、組合員内料金という低料金と作業順番の優先権という特典が残存し、オペ経営の展開と連担団地での効率的な機械利用の展開とを妨げている事例が少なくない。

このように、作業受委託によって利用される機械を導入する組織としては、受託者・委託者混合のサトウキビ生産組合方式は大きな組織体制上の欠陥があると考えら

れ、むしろ作業受委託を経済的取り引きとして純化させ、機械作業の担い手育成及び効率的利用を図るためには、受託者集団を育成しそこへ機械の導入を推進すべきと考えられる。

3. 大型トラクタ作業の担い手経営の育成

復帰以前から自己資本により大型トラクタを装備し受託作業を担う受託中心個別経営が存在したが、復帰後の高率補助を背景とした大型トラクタの導入拡大と、各種制度資金などを利用した中型トラクタの個別普及とによって、受託作業面積が縮小し、受託作業収入を経営の重要部門となし得る経営の存立基盤が失われつつある。

1村を対象に各オペレータ別の年間稼働面積の推移を分析してみたところ、損益分岐点作業量を達成できていないオペは、受託中心個別経営と生産組合専任オペに限定されており、それ以外の個別導入を図った経営では機械の過剰投資となっていることが確認された。また、分岐点作業量を達成できていない経営においても、その所得水準は低下してきており70万円程度まで落ち込んでいる。

サトウキビ価格の低迷の中で作業料金の値上げは一般に困難であり、しかも大型トラクタの更新を考えるならば、作業受委託の一層の拡大を図りながら、受託作業を担う経営を限定して目的意識的に育成してゆく必要がある。

4. 受託者集団育成の意義

個別的に受託者が育成されたとしても、受託者相互の関係は作業量の確保拡大を巡って競争状態となりやすい。そうなると作業受託が容易な近隣農家の作業は後回しにして、他集落農家の作業を優先するとか、作業料金の値引き合戦が始まるなど、地域に責任をもつ受託者を育成することは困難である。

よって個別的な受託者を組織し、適正な作業料金の統一と受託区域の協定を行い、受託者相互の連帯を強化すべきである。また、それによって受託者相互で組作業を編成することも可能となる。事実、本県の東風平町ではこのような集団が育成されることによって、春先の降雨によって攪乱されがちな砕土一うね立て作業工程を、2台のトラクタの組作業によって一挙に実施する体制が築かれてきている。

このような受託者集団こそ地域に責任をもつ機械作業の担い手組織と評価できよう。